

# 医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

## 【研究課題名】

胎盤位置異常症例における、帝王切開時出血量ならびに医療介入についてのデータ収集

## 【研究の概要】

### 研究の目的

この研究は、帝王切開を行う方で、胎盤の位置の異常（前置胎盤ならびに低置胎盤）がある場合、異常がない場合に比べて、どの程度の医療介入（輸血などの処置）が必要であったかを明らかにすることが目的です。

### 研究期間

承認日～2025年3月31日まで、研究の実施を予定しています。

### 対象となる方等

研究機関： 第三病院

対象となる方：上記において、2014年1月1日から2020年12月31日までの間に、帝王切開を行った方。（20歳未満ならびに双胎妊娠の方はのぞく）

### 研究に利用する試料、情報等

試料：該当いたしません

情報：年齢（各検査時および分娩時） 妊娠方法、妊娠歴、分娩歴、自然流産歴、人工流産歴、帝王切開歴、妊娠中の喫煙の有無、分娩予定日、妊娠中の性器出血の有無、周産期合併症、妊娠中の胎盤超音波所見（実施日を含む） 骨盤 MRI 画像（実施日を含む） 骨盤 MRI の放射線科レポート、自己血貯血（日付、貯血量） 妊娠中の血液検査（遺伝情報を含まない） 手術日、術式ならびにその緊急度、手術時間（所要時間） 麻酔時間（所要時間） 術中出血量、周術期の輸血量およびその輸血製剤種別、癒着胎盤をふくめた術中所見、分娩日、アプガースコア、臍帯動脈血 pH、臍帯動脈血 BE (base excess) 出生児の体重、性別、新生児経過（小児科入院の有無、入院日数 等） 子宮内バルーンタンポナーデ、子宮動脈塞栓術等の IVR 手技、術後に実施した輸血、術後に実施した止血処置、集中治療室入室の有無、母体の退院日

### 他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

## 【問い合わせ先（対応時間：平日 9:00 ~ 16:30）】

東京慈恵会医科大学附属第三病院 産婦人科

研究責任者：森本 恵爾（もりもと けいじ）

電話：：03-3480-1151 （内線 3292）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。